

- 問1 大正時代に憲法に基づいた議会政治を求める政治運動が盛んになる中で、民本主義を提唱して大正デモクラシーの理論的指導者となった政治学者は誰ですか。 (2024年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|----------|---------|
| 1. 犬養毅 | 2. 尾崎行雄 | 3. 美濃部達吉 | 4. 吉野作造 |
|--------|---------|----------|---------|
- 問2 大正時代から昭和初期にかけて、衆議院の多数派を占める政党の党首が内閣を組織する慣習（憲政の常道）が続きましたが、この政党内閣の時代が終わりを迎える直接的な原因となった1932年の出来事はどれか。 (2022年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 海軍の青年将校らが首相官邸を襲撃し、犬養毅首相を殺害した五・一五事件 | 2. 陸軍の青年将校らが大臣らを殺害し、東京の中心部を占拠した二・二六事件 | 3. 政党政治に不満を持つ勢力が、原敬首相を東京駅で暗殺した事件 | 4. 日露戦争の講和条約に反対した国民が、暴動を起こした日比谷焼打ち事件 |
|---------------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|
- 問3 第一次世界大戦中、日本の輸出が急拡大し「大戦景気」と呼ばれる好景気が訪れた背景として、当時の国際情勢を説明した文として最も適切なものを選びなさい。 (2020年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. アメリカ合衆国が参戦を機に日本への輸出を制限したため、国内の重化学工業製品の自給率が高まった。 | 2. イギリスやフランスなどの列強が戦争に注力し、アジア市場への商品供給が滞ったため、日本が代わって市場を独占了。 | 3. ドイツ・オーストリア・イタリアの三国同盟側が日本に対し、中立を保つ条件として莫大な物資援助を求めた。 | 4. ロシア革命の影響により、ロシア国内の混乱を突いて日本がシベリア地域の交易権を完全に掌握した。 |
|--|---|---|---|
- 問4 第一次世界大戦期の日本において、工業生産額が農業生産額を上回るという逆転現象が起きた背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 地租改正によって農村の余剰労働力が都市に流れ込み、農業生産が衰退したから | 2. ヨーロッパ諸国がアジア市場から後退したため、日本製の工業製品の輸出が拡大したから | 3. 輸出を伸ばすために政府が農業の民営化を進め、農作物の価格を意図的に下げたから | 4. 日露戦争の賠償金をもとに、官営の八幡製鉄所を中心に重化学工業が飛躍したから |
|---|---|---|--|
- 問5 第一次世界大戦後の国際秩序形成において、スイスのジュネーブに本部を置いて発足した世界初の国際平和維持組織と、その組織で事務次長を務めた日本人の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. 国際連合 - 新渡戸稲造 | 2. 国際連盟 - 美濃部達吉 | 3. 国際連盟 - 新渡戸稲造 | 4. 国際連合 - 幣原喜重郎 |
|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
- 問6 吉野作造が提唱した「民本主義」に関する説明として、その背景や目的をふまえたものとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 武士による政治から天皇親政への復帰を目指し、議会政治そのものを否定する立場をとった。 | 2. 主権が国民にあることを明確にするため、天皇制の廃止と共和制の樹立を最終的な目的とした。 | 3. 天皇に主権があるとする大日本帝国憲法の規定と矛盾しない形で、民衆の意向を尊重する政治を求めた。 | 4. 幸徳秋水らの社会主義運動に対抗するため、地主や資本家の利益を最優先する政治体制を構築しようとした。 |
|---|--|--|--|
- 問7 1918年に成立した原敬内閣は、それまでの内閣と異なり「本格的な政党内閣」と呼ばれます。その理由として最も適切な説明はどれですか。 (2025年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 華族や官僚が政治を支配する仕組みを完全に廃止し、内閣の全大臣を衆議院議員で構成したため。 | 2. 憲政会や立憲国民党など、複数の政党が連合して衆議院の過半数を確保し、内閣を組織したため。 | 3. 衆議院の第一党である政党の党員を、陸軍・海軍・外務大臣以外の大臣の大部分に起用したため。 | 4. 日本で初めて、全ての成人男女による普通選挙の結果に基づいて内閣総理大臣が選出されたため。 |
|---|---|---|---|
- 問8 19世紀後半から20世紀前半にかけてのドイツの歴史的な出来事を古い順に並べた場合、ワイマール憲法の制定が行われた時期として適切な説明はどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. ドイツ帝国が統一されるよりも前の時期で、自由主義的な運動が弾圧されていた時期。 | 2. ビスマルクによるドイツ帝国の統一や三国同盟の結成よりも後で、独ソ不可侵条約の締結よりも前の時期。 | 3. ヒトラー率いるナチスが政権を握り、独ソ不可侵条約を結んでポーランドへ侵攻した後の時期。 | 4. 三国同盟が結成され、第一次世界大戦が勃発してドイツが優勢に戦いを進めていた時期。 |
|--|---|--|---|
- 問9 多くの国の代表者が広い会場に集まり、署名が行われたパリ講和会議を経て成立したベルサイユ条約の内容について、敗戦国であるドイツに課された義務として正しいものはどれですか。 (2025年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|----------------------|------------------------|----------------------|
| 1. 巨額の賠償金の支払いと軍備の制限 | 2. 国際連盟における常任理事国への選出 | 3. 周辺諸国に対する新たな領土の割譲の承認 | 4. 戦勝国に対する軍事的な支援の義務化 |
|---------------------|----------------------|------------------------|----------------------|
- 問10 1918年、富山県の沿岸沿いの主婦らによる抗議行動から始まり、全国的な規模へと発展した米騒動について、この騒動が起こる直接のきっかけとなった背景として最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. ロシア革命への干渉を目的としたシベリア出兵を見越し、商人たちが米を買い占めたことで米価が急騰したこと。 | 2. 第一次世界大戦の長期化により海外からの輸入が途絶え、国内の米の備蓄が底をついたこと。 | 3. 日露戦争の戦費を補うための増税が行われ、生活に困窮した農民が米の配給を求めて暴動を起こしたこと。 | 4. 国家総動員法が制定されたことで食糧が政府の管理下に入り、自由な売買が禁止されたこと。 |
|--|---|---|---|
- 問11 1918年に成立した原敬内閣は、日本の政治史において「本格的な政党内閣」と呼ばれ、画期的な出来事とされています。その内容として最も適切な説明を選んでください。 (2025年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 第1次護憲運動によって桂太郎内閣が退陣した後、貴族院の支持を受けて成立した超然内閣である。 | 2. 日中戦争の長期化に対応するため、すべての政党を解散させて国家総動員法を成立させた。 | 3. 自由民権運動の激化を受けて、明治天皇が国会の開設を約束した直後に結成された最初の内閣である。 | 4. 衆議院の第一党の党首が首相となり、陸軍・海軍・外務大臣以外の大臣を所属政党の国会議員で構成した。 |
|--|--|---|---|
- 問12 1918年、富山県の沿岸沿いの村で主婦たちが米の積み出しを阻止したことから始まり、全国的な規模に広がった「米騒動」が発生した背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---|--|------------------------------------|
| 1. シベリア出兵を見越した商人が、値上がりを期待して米を買い占めたため | 2. 農業技術が向上して農家の所得が増え、米の消費量が供給を大幅に上回ったため | 3. 第一次世界大戦が勃発したことで、海外への米の輸出が急増し国内が不足したため | 4. 冷害による深刻な凶作が続ки、米の収穫量が全国的に激減したため |
|--------------------------------------|---|--|------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 吉野作造	吉野作造は、主権がどこにあるかという法的な議論（主権論）とは別に、政治の目的は民衆の利福にあり、政策決定は民衆の意向に従うべきであるという「民本主義」を唱えました。彼の理論は、護憲運動や普通選挙運動を支える思想的な基盤となり、大正時代の民主主義的な風潮を象徴する存在となりました。
問2	答え 1 海軍の青年将校らが首相官邸を襲撃し、犬養毅首相を殺害した五・一五事件	1932年、海軍の青年将校らによる五・一五事件で犬養毅首相が暗殺されたことにより、1924年から続いていた政党内閣の時代は終焉を迎えました。これ以降、軍部の影響力が強まり、後継の内閣は軍人や官僚が中心となる「挙国一致内閣」へと移行していきました。1936年の二・二六事件は陸軍の青年将校による反乱であり、五・一五事件とは起きた年や背景となる軍の系統が異なるため、区別して覚える必要があります。
問3	答え 2 イギリスやフランスなどの列強が戦争に注力し、アジア市場への商品供給が滞ったため、日本が代わって市場を独占した。	第一次世界大戦によって、イギリスやフランスといった三国協商側の主要国がヨーロッパでの戦争に集中することになりました。その結果、これらの国々がそれまで支配していたアジア市場への輸出が途絶えたため、日本製の綿織物などが代わってアジア各地へ輸出されるようになりました。また、連合国側からの軍需品の注文も重なり、日本の重化学工業化が大きく進展しました。
問4	答え 2 ヨーロッパ諸国がアジア市場から後退したため、日本製の工業製品の輸出が拡大したから	第一次世界大戦中、当時工業製品の主要な供給源であったイギリスやドイツなどのヨーロッパ諸国は、戦時体制に入りアジアへの輸出を停止しました。その空白を埋める形で、日本がアジア市場へ綿織物などを大量に輸出したことが、工業生産額が農業を上回る決定的な要因となりました。この時期、日本は長年の貿易赤字から脱却し、債務国から債権国へと転じました。
問5	答え 3 国際連盟 - 新渡戸稲造	アメリカのウィルソン大統領が提唱した「十四か条」に基づき、1920年に国際連盟が発足しました。日本は設立当初からの常任理事国であり、教育者としても知られる新渡戸稲造が事務局の要職である事務次長に就任し、「太平洋の橋になりたい」という志のもと国際協力に尽力しました。なお、国際連合は第二次世界大戦後に設立された別の組織です。
問6	答え 3 天皇に主権があるとする大日本帝国憲法の規定と矛盾しない形で、民衆の意向を尊重する政治を求めた。	当時の日本では「主権は天皇にある」と憲法で定められていたため、国民に主権があるとする「民主主義」という言葉をそのまま使うことは困難でした。そこで吉野作造は、主権の所在については触れず、政治の運用において「民衆の意向（民意）」に基づき、「民衆の幸福」を目的とすべきであるという理論を組み立て、現実的な政治改革を促しました。
問7	答え 3 衆議院の第一党である政党の党員を、陸軍・海軍・外務大臣以外の大臣の大部分に起用したため。	原敬内閣では、内閣総理大臣をはじめ、内務・大蔵・農商務・通信・文部の各大臣に衆議院の第一党である立憲政友会のメンバーを配置しました。専門性が求められる陸軍・海軍・外務の3大臣以外を政党員で占めたことにより、議会政治の原則がより強固なものとなりました。
問8	答え 2 ビスマルクによるドイツ帝国の統一や三国同盟の結成よりも後で、独ソ不可侵条約の締結よりも前の時期。	ドイツの近代史を整理すると、まず19世紀後半にビスマルクによってドイツ帝国が統一され、三国同盟などが結ばれました。その後、第一次世界大戦に敗北した後の1919年に、民主的なワイマル憲法が制定されます。しかし、1930年代にナチスが台頭すると、この民主的な体制は形骸化し、独ソ不可侵条約の締結やポーランド侵攻といった第二次世界大戦への道を進むこととなります。
問9	答え 1 巨額の賠償金の支払いと軍備の制限	ベルサイユ条約では、戦争の責任がドイツとその同盟国にあるとされ、ドイツに対して天文学的な額の賠償金の支払いや、徴兵制の廃止を含む軍備の制限、さらにはすべての植民地の放棄などが義務付けられました。これら過酷な条件は、後にドイツ国内で不満が高まる背景の一つとなりました。
問10	答え 1 ロシア革命への干渉を目的としたシベリア出兵を見越し、商人たちが米を買い占めたことで米価が急騰したこと。	第一次世界大戦中にロシアで革命が起こると、日本政府はこれに干渉するためにシベリア出兵を宣言しました。この動きを見た地主や商人が、軍用米の需要が高まると予想して米を買い占めたため、米価が異常に高騰しました。この生活苦に対し、富山県の女性たちが米の県外移出を阻止しようと集団で抗議したことが、全国的な米騒動の導火線となりました。
問11	答え 4 衆議院の第一党の党首が首相となり、陸軍・海軍・外務大臣以外の大臣を所属政党の国会議員で構成した。	1918年の米騒動による寺内正毅内閣の総辞職後、立憲政友会の総裁であった原敬が首相に指名されました。それまでの内閣と異なり、閣僚の大部分を衆議院に議席を持つ政党員で固めたことから、日本で初めての実質的な政党内閣が誕生したと評価されています。これにより、大正デモクラシーの流れの中で政党政治が定着する大きな一歩となりました。
問12	答え 1 シベリア出兵を見越した商人が、値上がりを期待して米を買い占めたため	ロシア革命への干渉を目的としたシベリア出兵が決定されると、軍隊用の米の需要が増えることを見越した商人たちが米を買い占め、売り惜しみを行いました。これにより米価が急騰し、生活が苦しくなった人々が安売りを求めて暴動を起こす「米騒動」へと発展しました。当時の新聞でも米価高騰の様子が大きく報じられ、社会的な混乱を招きました。